

所沢を語る

(第5回)

所沢には先人達が残した歴史・文化・産業・神社仏閣の話題、所澤の発展に活躍した人の功績の話題、そして語り継がれた民話が沢山あります。これらの話題を以下により語ります。

語る日時；10月16日(土) 14:00～
場 所；生涯学習推進センター

所沢市並木6-4-1 (航空公園駅前バス1番乗場乗車、秩父学園入口下車)

今回語る話題

第一話 所沢近代化のあゆみ—所沢織物と織物買継商—

江戸、明治、大正、昭和と野老澤周辺は織物が盛んに織られ、最盛期には所沢織物買継商が全国的に活躍し、所沢餅(飛白)は日本の三大餅産地に発展しました。所沢織物産地の形成と発展の紹介、買継商の向山小平次と「湖月縮」の平岡徳次郎を通して所沢の近代化のあゆみを語ります。

語る人；茂出木正和 時 間；14:05～14:40

第二話 むかしのところざわ

今回は所沢の旧町にある①門石に野老山と書かれた古寺『實蔵院』、②弘法大師によって開かれた『三つ井戸』、③馬の寺『新光寺』、④氏神様の『神明社』、⑤学校・役場のあった『薬王寺』を語ります。

語る人；佐藤美津子、 時 間；14:45～15:20

第三話 所沢の民話

今回はネコがでてくる『所沢の民話』を三話語ります。①いたずら好きで食いしん坊な動物たちの『動物のもちほこび』を仕掛け紙芝居で語ります。②商売繁盛 おいでおいでと招く猫『福猫塚』を語ります。③猫の怪談話『勘七猫塚』をナンチャッテ講談で語ります。

語る人；浅井とし子、 時 間；15:25～16:00

コロナ対応・対策の為、消毒・マスク着用、先着30名とさせていただきます。ご理解、ご協力下さい。参加費；無料

次回は11月6日(土)、話題を変えて語ります。ご来場下さい。

主 催；生涯学習をすすめる所沢市民会議

実 施；「所沢を語る」実行委員会

問い合わせ；所沢市生涯学習推進センター内 (04-2991-0303)